

## 5. 計画の推進

### 5.1 計画の成果指標

本計画で掲げている「はしる」「とめる」「つかう」「たのしむ」「まもる」の5つの基本方針に基づく自転車の活用に関する総合的な施策の実現に向けて、各施策の取り組みによる効果や達成状況を把握するため、以下の成果指標を設定します。

目標年は、計画期間の最終年である令和13(2031)年度とし、概ね5年後を目途に、計画の進捗確認や効果検証などのフォローアップを行います。

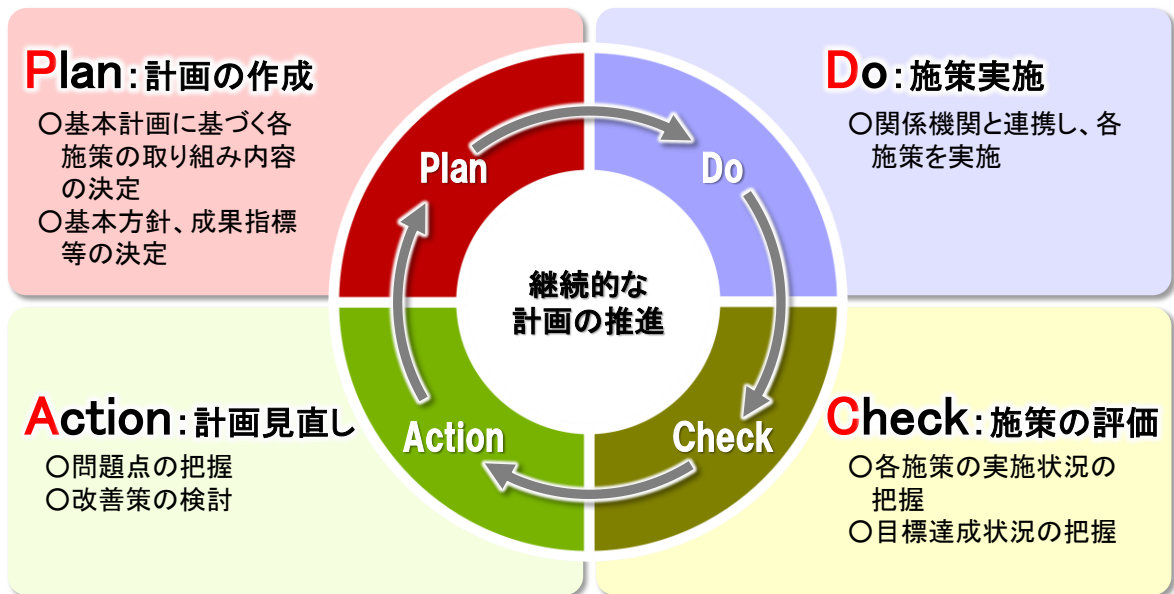
方針	成果指標	現状 (基準値)	目標値 【令和13(2031)年度】
はしる	自転車の走りやすさに対する満足度	26.9% 【令和3(2021)年度】	50.0%
	自転車関係事故件数 (※自転車通行空間ネットワーク形成エリア内)	314件/年 【令和2(2020)年】	200件/年
とめる	市中心部における放置自転車台数	1,749台 [平日768台+休日981台] 【令和3(2021)年度】	900台
	駐輪しやすさに対する満足度 (※商店街や商業施設)	17.0% 【令和3(2021)年度】	35.0%
つかう	コミュニティサイクル利用回数(回転率)	2.9回/台・日 【令和2(2020)年度】	4.0回/台・日
たのしむ	市内のサイクリングルート数	2ルート 【令和3(2021)年度】	3ルート
まもる	自転車損害賠償責任保険等の加入率	69.6% 【令和3(2021)年度】	100%
全体	自転車利用環境等の総合満足度	17.4% 【令和3(2021)年度】	35.0%

▲計画の成果指標と目標値

## 5.2 計画の進捗管理

本計画を効果的かつ効率的に推進するため、各施策の進捗状況を確認し、PDCAサイクルに則った進捗管理に取り組み、本計画の着実な遂行を図ります。

また、概ね5年後を目途にフォローアップを行い、自転車を取り巻く社会情勢に変化があった場合や設定した成果指標の目標値と大きな乖離が見受けられる場合など、必要に応じて、本計画の見直しを行います。



▲PDCA サイクル